

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第326号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月16日 06時20分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第2区 安治川岸壁	
事故等調査の経過	平成21年10月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第十一丸^{まるすみ}住丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135526、丸住ライン株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、船首約3.5m、船尾約4.0mの喫水で阪神港大阪第2区安治川の揚荷岸壁で着岸作業中、平成21年7月16日06時20分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西南西、風速 約3.2m/s、視界 良好 海象：うねり なし、波高 なし、潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、阪神港大阪第2区安治川の揚荷岸壁において着岸作業中、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が阪神港大阪第2区安治川の揚荷岸壁において着岸作業中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	